

なかつ市議会だより

令和6年
6月議会

チソジュ 韓国・晋州市議会が来訪されました。

令和6年3月9日に、韓国・晋州市と中津市は、「友好増進のための相互交流協約」を締結しました。それに伴い、晋州市議会と中津市議会の両市議会間においても友好協力関係を深めるとともに、双方の振興発展方策を共に模索する交流を推進するため、5月22日、23日の2日間に渡り晋州市議会が中津市へ来訪されました。



晋州市議会訪問団との記念撮影



市役所ロビーでのお出迎え



中津市議会議員との友好交流会

5月23日は、中津市議会議員と両市議会の取り組み状況や課題について意見交換を行いました。今後も両市議会、両市民などの交流がさらに深まり、交流の「輪」を深めること、そして両市の発展に繋げていくことを確認しました。

「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。

<https://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索



発行／大分県中津市議会

発行年月日／令和6(2024)年8月1日

韓国・晋州市議会来訪（5月22日の様子） チソウ

5月22日は、日韓親善水上スキー・ウェイクボード・ウェイクサーフィン選手権大会が開催される耶馬溪アクアパークと中津市を代表する景勝地、競秀峰と青の洞門をご案内しました。

その後、全国大会常連校である東九州龍谷高等学校女子バレー部の練習風景を見学していただきました。晋州青年会議所と中津青年会議所は1973年に姉妹提携を結び、50年以上にわたって相互に訪問するなど交流活動を続けてこられ、また、晋州市の善明女子高校と中津市の東九州龍谷高校は、バレー部の親善試合や合同練習を行うなどの交流も行われています。



耶馬溪アクアパークの視察



競秀峰をご案内



東九州龍谷高等学校女子バレー部との記念撮影



韓国・晋州市の紹介

韓国 慶尚南道 晋州市

人口：約34万人(中津市の約4.1倍)

面積：約712km²(中津市の約1.5倍)

概要：韓国の南部の内陸に位置している、豊かな自然環境と都市基盤が整ったまちです。市内には7つの大学があり、学生の数も多く、学術・研究が盛んなまちでもあります。



晋州の歴史と文化が集約された晋州城

6月議会 一般質問

- ◆令和6年6月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。
- ◆その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(青色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。
- ◆QRコードをスマートフォン等で読み込みいただくと、インターネット中継の議員ページにアクセスします。



千木良 孝之
(市民の会)



- 外国人労働者の環境整備
 - ・外国人総合センターの状況
 - ・働きやすい、住みやすい環境
- 防犯カメラについて
- 防災対策について

問 昨年外国人総合センターをサンリブ内に設置しました。設置後の相談数と内容、対策等の状況は。

答 設置から今年5月までの相談件数は155件で、相談内容の主なものは、仕事探しが多く、希望する職種や条件等を確認の上でハローワークへ繋いでいます。また日本語を勉強したいとの相談もあり、市内の日本語教室を紹介しています。

問 外国人労働者の住む場所が少なく見つかりにくいとお聞きします。市には情報が入っていますか。

答 企業訪問の際に受入人数、在留資格や国籍、企業の困りごと等を伺っています。具体的には「外国人向けの住居の情報を頂きたい」「地域と交流の場を持ちたい」「作業現場や日常生活でのマナー」等が多く、関係部署と対応をしています。

問 文化や生活習慣の違う外国人にマナー教育等は。

答 ホームページや市報、ごみカレンダー等の多言語化に取り組み、企業等から依頼があれば、従業員に向けて積極的にごみの分別や捨て方などのミニ集会等を開催しています。

大塚 正俊
(市民の会)



- 新給食共同調理場建設の是非
- 中津駅角木線の一部廃止はすべきではない
- ランドセルじゃないとダメですか

問 朝夕のゆめタウン、中殿町周辺では、交通渋滞が発生し、交差点では交通事故も多発しているため、中津駅角木線の一部を廃止するのではなく、早期に整備すべきですか。

答 工事中の宮永角木線が完成することで、中殿大塚線の交通渋滞の緩和にも繋がると考えます。通学路や生活道路等は、都市計画道路の有無に関わらず、地域の実情や要望等を踏まえ、今ある市道の改良を行うなど、安全で利便性の高い道路づくりに努めます。

問 ランドセルは学校で指定や推奨をしていますか。出生数が激減している中、保護者負担の軽減のため、入学記念品のアルバムに替えて、1万円程度の通学用リュックサックを無償配布しませんか。

答 指定や推奨は行っていません。購入については、好みなど家庭によって考え方があり、耐久性、安全性等を兼ね揃えたかばんの無償配布には、多額の財政負担も必要となるため難しいと考えます。



川内 八千代
(日本共産党)



- 市営住宅家賃減免制度
- 給食費は全員無料に
- 給食は子ども達のために公の責任で
- 市道は則2号線の安全対策を

問 市営住宅の家賃減免で非課税所得を所得としたため、減免が受けられず家賃が増えた市民がいるが、理由と説明、経過措置の検討は。

答 家賃減免申請で長年、非課税所得を算入せずに審査決定していた事が判明。申請者に訂正と丁寧な説明を行い、今後も適正な制度運営に努めます。

問 学校給食は全員無料にすべき。必要経費は。

答 無償化した場合、年間約4億1千万円の予算が必要となり、大きな財政負担となります。

問 給食調理場を1カ所にする計画は市民は殆ど知らない。子どもや保護者、市民に対し説明会を。

答 各学校のPTA給食担当の保護者31名を構成員に含む「学校給食運営審議会」で説明してきており、7月の会議でも丁寧な説明を行います。

問 オーガニック食材利用、地元産食材活用を進めるなら、産業分野との協議が必要だが実際は。

答 これまで以上に地元産食材を活用できる給食共同調理場となるよう関係部署と協議しています。

木佐貫 佳子
(市民の会)



- どの子も安心して通える学校
- 全ての若者が安心して暮らせる環境
- 全ての人が健康で楽しく暮らせる環境

問 不登校児童生徒増加についての改善方策は。

答 令和6年度は、登校支援員を2名から5名に増員しました。加えて、丁寧な支援を行うため、対応時間の創出の工夫等で「未然防止」、「早期解決支援」、「長期支援」の各取組みを強めていきます。

問 令和3年度の*ヤングケアラー実態調査の結果とそれに対しての対応は。

答 親の介護や幼いきょうだいの世話をしている児童生徒のうち、「やりたいことができない」などの困りごとを抱えている児童生徒の割合が中津市全体の約1.7%でした。市では、ヤングケアラー支援コーディネーターを1名配置し、研修会の開催や、啓発活動を行っています。

問 学習や家の支援をできる人を配置できないか。

答 令和3年度より定期的に対象家庭を訪問し、食事や日用品・学用品などの生活支援や学習支援を行っています。また本年度から「中津市子育て世帯訪問支援事業」を実施しています。

語句の説明

*ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることのこと。



須賀 要子

(市民の会)



- 環境共生都市なかつを目指して
- 離婚後に子どもが安心して暮らすために
- つながる観光支援のあり方

問 耶馬溪ダムにある県の水力発電所の発電量は。

答 令和5年度の発電量は約360万kWhで、約900世帯が1年間に使用する電気が発電されています。

問 不要となる旧学生服のリサイクル対策は。学生服・体操服水平リサイクルプロジェクトへ参加を。

答 教育委員会や学校と協議を行い、課題を整理して参加が可能かどうか判断したいと考えています。

問 ひとり親の約8割が養育費を受け取っていない。対策強化として、養育費は「子どもの権利」という認識強化と養育費調停申立書の情報提供を。

答 子の利益を最優先に考慮し相談支援等を進め、低額で養育費調停が可能なこと等の情報提供を行います。

問 生理用ショーツなど生理用品支援を。

答 購入、入手が困難な方への生理用品の配布について他市の状況を見ながら研究してまいります。

問 「進撃の巨人」効果で訪れる観光客を中津市に。

答 イベント等を活用して、日田市に訪れる観光客を中津市へ誘導するように取り組んでまいります。

奥村 一義

(前進)



- 多文化共生社会について
- 農業の振興について

問 多文化共生社会に対して市の考え方と取組みは。

答 お互いの文化的違いなどを認め合い、対等な関係を築いていくことが重要です。眞の共生社会実現のため、外国人総合相談センター運営に加え、先進事例の研究などの取組みを推進していきます。

問 外国人労働者に対する市の施策は。

答 翻訳機の導入にかかる費用や長身の外国人に合わせた設備改修費用など、働きやすい環境整備を行う企業に支援を行っています。

問 災害時の外国人への連絡体制は。

答 防災情報の多言語化などに取り組んでいますが、地域の防災訓練やお祭りなどに参加し、顔なじみの関係を構築いただけるよう働きかけていきます。

問 5年水張ルールの目的と政府の狙いは。

答 水田機能を有する農地には水稻の作付を、水田機能の維持が難しい農地は高収益作物を作り、畑地化することで、水田と畑のバランスを取りながら進めています。



恒賀 慎太郎

(前進)



- 放課後児童クラブについて
 - ・申請者全員利用出来るか
 - ・早期情報提供は（利用申請）
- 喜ばれる敬老行事に
- 自治会未加入の区別は

問 放課後児童クラブの利用申請をした児童全員が希望クラブを利用出来るか。

答 当市では、令和4年度より低学年待機児童ゼロを達成しております。一方で、高学年に毎年数名程度待機児童が発生しております。

問 利用申請の説明時期と申請窓口は。又こども園等にも利用手続き情報のチラシなど置けないか。

答 利用手続きについては、毎年各小学校で実施している就学時健診の際、新1年生の保護者に対し各クラブより説明を実施しています。申請窓口は、各放課後児童クラブです。利用情報提供は、様々なツールを利用して周知いたします。

問 敬老祝品を受け取る側が選べない現状、喜ばれる改善と自治区未加入者の区別は出来ないか。

答 当市では、敬老精神の普及高揚と自治会内交流の活性化を目的に、自治区が任意で開催するものとしており、住民票を置く75歳以上の方に対し事業を進める様にお願いをしております。



相良 亞寿香

(ほんき)



- 出会いの場づくり事業
- 旧下毛郡の鳥獣被害について
- ジビエを産業に
- ふるさと納税について

問 旧下毛郡のイノシシ・シカの捕獲実績については。

答 令和5年度イノシシ1,047頭、シカ2,812頭で、市全体の捕獲実績の96%を占めています。

問 捕獲後の処理方法は。

答 適正な方法で埋設もしくは焼却により処分されています。

問 ジビエを産業ととらえる認識は。

答 野生鳥獣を加工・販売するには様々な高い基準が設けられており、ジビエ事業には難しい点があると認識しています。大分県では、平成29年度に「大分ジビエ振興協議会」を発足し、普及事業を支援しており、昨年度中津市内では全小・中学校でイノシシ・シカ肉料理が提供されています。関東圏ではジビエ料理を提供する店舗も多く、若い人を中心にブームになっています。国や県の技術向上や普及を目指す研修会や補助制度を周知・活用することで、今後も支援してまいりたいと考えています。



木ノ下 素信
(清流会)



- 新型コロナウイルス感染症対策の検証
- 再犯防止推進計画
- 公共施設の耐震化

問 新たな感染症への備えとして特に考えていることは。
答 市町村の役割として、「県が実施する施策への協力や感染状況等の情報提供、相談対応を通じて、住民に身近な立場から感染症の発生及びまん延の防止」が位置づけられており、関係機関との連携をより一層強化していくと考えています。

問 取組みをより推進するため、再犯防止計画を策定しては。

答 中津市では、再犯防止推進計画を中津市地域福祉計画に含めるかたちで包括的な支援体制を構築し、再犯防止に向けた取組みを推進しております。

問 耐震基準を満たしていない建物への今後の取組みは。

答 今後とも、公共建築物耐震化促進計画、公共施設管理プラン及び中津市学校施設長寿命化計画に基づき、耐震化、解体、改修や更新等、施設の適正管理に努めてまいります。

大内 直樹
(清流会)



- 多様な広告媒体（公用車・市指定ごみ袋等）の活用について
- 地震災害に対する備え
- 企業誘致にかかる工業用地の整備について

問 公用車の側面及び後面、また市指定ごみ袋等に、企業広告を付け、広告媒体として活用することで、市の自主財源として確保を図ることができないでしょうか。

答 他自治体でも取り入れられていることから、費用対効果や課題などを検証してまいります。

問 全戸停電になったとしても、避難所等が視認できる高輝度蓄光型の誘導標識や看板の導入が必要ではないでしょうか。

答 予測される大型地震に伴う津波に対応した避難先となる、津波避難ビル看板への導入により、その効果や耐久性を検証していきたいと思います。

問 企業誘致に関し、市に多くの問い合わせをいただいているそうですが、新たな工業用地整備の予定はどのようになっていますか。

答 県の適地調査結果を基に、三光臼木・諫山地区の約11haの農地を、新たな工業用地候補地として、本年度調査を実施する予定です。



小住 利子
(公明党)



- 投票支援カードについて
- 高齢者を取り巻く現状と課題
- 環境問題への取組み

問 短期集中型サービスの取組みについては。

答 自立支援に特化した短期集中型サービスを、現在3カ所の事業所に委託し、掃除や洗濯、買い物など身の回りのことが出来にくい方や、入院などで一時的にフレイル状態になった方を対象に、3ヶ月間で以前の状態に戻ることを目指しています。今年度は県のスーパーバイザーコンサルタント事業にも参加し、事業所の体制強化に取り組んでいます。今後は、定員枠の拡大、更なる市民への普及啓発や新規事業所の立ち上げに努めてまいります。

問 廃食油の活用に関する課題と取組みについては。

答 一般家庭から出る廃食油を回収し、バイオディーゼル燃料などにリサイクルすることについて、全国の様々な自治体などにおいて取組みが行われております。中津市においても、廃食油の再資源化に向けて、他の自治体での取組み事例などの情報収集や研究を行い、課題等整理する中で、取組み可能かどうかについて考えてまいります。



渕野 真己
(前進)



- 放課後児童クラブについて
- 中津市の小・中学校について
- 中津市直営の診療所について
(津民・山移・楓木診療所)

問 現状、四年生以上の児童が児童クラブに受け入れができていない状況について、市の見解は。

答 ニーズや課題を総合的に勘案し計画に基づき、高学年の待機児童対策に取り組んでまいります。

問 児童・教職員の時間確保のために、小・中学校において、二学期制の導入を検討してはいかがか。

答 学校や家庭等の状況・ニーズに応じた選択肢の一つとして情報収集を進めていきたいと考えます。

問 医師不在の楓木診療所の今後の見通しは。

答 現在、楓木診療所は、5月に応募があった医師との調整を行っています。条件等合意し採用となれば、7月からの勤務を予定しています。

問 月曜日は祝日多いため、診療所も休診となる。そのため、津民地区では通院するのが困難な現状がある。市の見解は。

答 旧下毛地域の持続可能な医療体制を維持できるよう、昨年12月末から、医師会、市民病院、各支所と事務協議を行っているところです。

荒木 ひろ子
(日本共産党)

- 会計年度任用職員の実態
- 市民の人権を守り、保護する中津市に
- 市営住宅の管理運営
- 子育て支援

問 中津市役所には、非正規の職員が大勢働き、市民サービスを支えています。人数、職務、待遇、採用方法は。勤勉手当支給率0.5月の改善の考えは。意見表明権を認め、不利益がないように。

答 会計年度任用職員の人数は、712名です。4月分の報酬より支給額を上げたほか、期末手当の支給や本年度より勤勉手当を支給するなど、待遇改善を行っております。今後も会計年度任用職員の待遇改善に努めてまいります。

問 第一共同調理場は食中毒などの不安材料があるということだが、今、子ども達に安心安全な給食を提供するため施設改善予算化の考えは。旧下毛のおいしい給食は、引き続き提供出来る努力を。

答 現行の学校給食共同調理場は、平成21年の衛生管理基準施行以前の建物で、これまで基準に近づける改修と工夫に努めてきています。新共同調理場では、第一共同調理場で提供することの難しかった手作りハンバーグ等も可能となります。

まつば たみお
松葉 民雄
(公明党)

- 野良猫対策について
- 相続登記義務化について
- 空き家対策について
- 公共駐車場について
- ・ 駐車場確保対策

問 野良猫対策として、おおいた動物愛護センターの現状と今後の取組みについてお伺いします。

答 令和2年度から飼い主のいない猫の対策として「おおいたさくら猫プロジェクト」が開始され、飼い主のいない猫(野良猫)に対して、不妊去勢手術が行われています。年々手術受け入れ頭数も増加傾向にあり、現状での対応が困難になってきているとの話も伺っております。愛護センターの実情と中津市での手術希望の状況を踏まえると、今後は、市においても野良猫の対策についてさらなる手段を講じることも検討してまいります。

問 市で避妊・去勢手術の支援ができませんか。

答 地域猫活動をされている方々において、自ら費用を捻出し、不妊去勢手術を行ったケースがあることは承知しております。おおいた動物愛護センターにて行われている「さくら猫プロジェクト」に対する対応も困難になってきている実情等を踏まえ、今後の市の対応を考えまいります。

ほん だ てつ や
本田 哲也
(清流会)

- 「不滅の福澤プロジェクト」
 - ・ 諭吉カレーの日記念日の制定
 - ・ グローバル人材の育成
 - ・ 新中津市史の出版
- 道の駅なかつ遺跡公園の活用

問 肖像交代の7月3日を「なかつ諭吉カレーの日」記念日に制定し、新たな食文化の定着を。

答 記念日の制定については、地域における認知と気運の上昇が欠かせないと考えています。今年度もカレーに関するイベントを実施する予定にしており、イベントを通して福澤諭吉先生とカレーについて認知拡大を図っていきます。

問 半導体企業の進出など社会情勢が変化している。海外への修学旅行、ジュニア・グローバル・リーダー研修の応募枠の拡大、英語圏外への検討は。

答 APUイングリッシュキャンプも含め、先ずは現在の取組みを通じ英語教育の底上げを図ります。

問 旧中津市史は昭和40年発行から更新されていない。市の発展に資する新中津市史の編さんを早く。

答 地域の歴史、民俗等の研究家による研究成果等は各部署にて整理を行っています。このような資料を然るべき時期にとりまとめるべく、デジタル活用などの手法も考慮しつつ検討を進めます。

やま かげ とも かず
山影 智一
(豊の風)

- 学びたい教育のまちなかつの実現
- 中津市中小企業振興基本条例の運用
- 障がい福祉サービスの充実

問 中小企業振興基本計画では「市内業者で受注可能な」としている。この定義を伺います。

答 市における工事・業務、物品等の発注は、基本的に市内業者へ優先発注をしています。市中小企業振興計画の評価指標「市内で受注可能な」の定義は、「工事等では市内業者で施工可能なもの、物品等においては特殊・専門性がなくメーカー等と取引があるので、市内業者で対応できるもの」として考えています。

問 自治体等が行う発注は、地域経済に配慮し、地場産業の育成という観点が強く求められます。横浜市等では条例の運用により、市内中小企業事業者の受注の取組みを、状況報告書としてまとめ公表しています。市でも同様の取組みをすべきです。

答 この計画に基づいて実施する必要な事業と予算は議会に提案しています。中小企業自らが積極的に事業活動をできるよう、これまで以上に中小企業への取組みを後押ししてまいります。



みえの
三重野 玉江
(清流会)



- 渋谷キューズをもっと活用しよう
 - ・民間企業の利用促進について
- 中津駅をもっと魅力的に
 - ・駅構内の活用について

問 令和4年7月より中津市がコーポレートメンバーとして会員になっている渋谷キューズ。中津市に関係のある方であれば、施設を利用できることもあるが、商工会議所等民間企業の方や、市民に周知できているか。

答 中津市民や市内事業者、中津市出身の学生・起業家等の方々については、事前に市に申込みをいただくことで、同時に4名までが無料でご利用いただくことが可能です。さらなる活用に向け、周知を図っていきます。

問 中津駅構内、また駅ビルの空きスペースを活用した駅の賑わいづくりについて、中津市として積極的に取り組む考えは。

答 駅ビルの空きスペースの活用等については、これまででも中心市街地の活性化のため、商工会議所等と連携を図りながら管理を行うJR九州と協議を行ってきました。今後も、引き続き声を届けていきたいと考えています。

令和5年度決算審査の予定

日程	委員会	審査会場
9月30日(月)	総務企画環境委員会	第1・2委員会室
10月1日(火)	産業建設消防委員会	第1・2委員会室
10月2日(水)	教育厚生委員会	第1・2委員会室
10月4日(金)	予備日	第1・2委員会室

議員永年勤続表彰

第100回全国市議会議長会定期総会（5月22日開催）において、荒木ひろ子議員が議員永年勤続表彰（議員在職45年以上）を受け、本会議場で表彰状の伝達式を行いました。

令和6年9月議会定例会の予定

8月	30日(金)	本会議「開会・会期・議案上程」
	6日(金)	本会議「代表質問」
	9日(月)	
	10日(火)	本会議「一般質問」(3日間)
	11日(水)	
9月	17日(火)	本会議「議案質疑」
	18日(水)	産業建設消防委員会
	19日(木)	常任委員会 教育厚生委員会
	20日(金)	総務企画環境委員会
	25日(水)	本会議「自由討議」
	27日(金)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」

管内事務調査（産業建設消防委員会）



株式会社グリーンコープミルク



鎌城の畜産団地

令和6年6月20日(木)、産業建設消防委員会は管内事務調査として、山国町の株式会社グリーンコープミルク及び耶馬溪町大字金吉鎌城の畜産団地の現地調査を行いました。それ年内までに、びん牛乳工場及び酪農場が稼働・開場予定となっており、それらの施設の概要や現在の工事の進捗状況、今後の計画等について調査を行いました。

令和5年度 政務活動費 収支報告

政務活動費とは、「中津市議会政務活動費の交付に関する条例」並びに「中津市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則」の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派又は議員に対して交付されるものです。

中津市議会では、政務活動費の使途について透明性を図るため、収支報告書を市議会だより、または中津市役所ホームページで公開しています。

◎交付対象・交付金額について

交付対象：会派又は議員

交付金額：議員1人あたり年24万円

交付時期：各年度（基準日4月1日）につき1回、年額の総額を支給

*年度末において、残余の額があった場合は返還します。

◎使途について

政務活動費の交付を受けた会派又は議員は、当該政務活動費を条例で定める使途基準に従って使用しなければならず、市政に関する調査研究その他の活動に資するため必要な経費以外のものに充ててはならないとされています。

◎令和5年度における各会派の支出状況

単位(円)

会派名	実 績 額										交付額	返還額
	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費		
前進(6人)	1,118,669	16,010	45,737	3,960						10,626	1,195,002	1,440,000
清流会(5人)	311,822	167,630	285,150								764,602	1,200,000
市民の会(4人)	442,771	86,850	258,089							7,185	794,895	960,000
日本共産党(3人)		21,115	232,014		269,810						522,939	720,000
ほんき(3人)	322,660	77,685	230,548								630,893	720,000
公明党(2人)		50,745	44,055							51,270	146,070	480,000
豊の風(1人)	73,200		54,670							112,090	239,960	240,000
												40

◎令和5年度における各会派の主な政務活動費の内容

【公明党】松葉 民雄・小住 利子
【研修費】
令和5年10月25日～26日
福岡県北九州市 全国市議会議長会研究フォーラム
【広報費】
議会報告書印刷代
【事務所費】
ゼンリン地図代

【豊の風】山影 智一
【調査研究費】
令和5年7月24日～26日
三重県津市 狹あい道路の拡幅整備の取り組みについて
広島県府中町 狹あい道路の拡幅整備の取り組みについて
【広報費】
議会報告書郵送代
【事務所費】
ディスプレイ、事務用品購入

◎令和5年度における各会派の主な政務活動費の内容

【前進】林秀明・角祥臣・恒賀慎太郎・古江信一・奥村一義・渕野真己

【調査研究費】

令和5年10月11日～13日

佐賀県佐賀市 バイオマス産業都市さが(構想・取組)について
長崎県雲仙市 光り輝く雲仙力アップ事業について

福岡県大牟田市 大牟田テクノパークにおける企業誘致の取り組みについて

令和5年11月13日～15日

福島県南相馬市 南相馬市プロジェクト研究の取り組みについて
福島県郡山市 中小企業応援プロジェクトについて

福島県福島市 子どものえがお条例の取り組みについて

令和6年1月29日～31日

熊本県水俣市 『環境モデル都市水俣』の取り組みについて
鹿児島県いちき串木野市 食のまちづくりについて

鹿児島県姶良市 空き家問題解決のための総合相談窓口について

【研修費】

令和5年10月2日

大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会

【広報費】

議会報告会会場費、議会報告書印刷代

【聴聞費】

大学生との意見交換会会場費

【事務所費】

事務用品購入

【市民の会】大塚正俊・千木良孝之・木佐貫佳子・須賀要子

【調査研究費】

令和5年10月16日～18日

兵庫県三木市 縁結び課の取り組みについて

兵庫県淡路市 空き校舎活用の取り組みについて

兵庫県明石市 離婚前後のこども養育支援事業について他

兵庫県朝来市 南丹クリーンセンターについて

令和6年1月11日～12日

福岡県糸島市 『チョイソコよかまちみらい号』の取り組みについて

佐賀県有田市 歴史的町並みでの空き店舗活用のイベント・移住支援について

令和6年1月30日～31日

兵庫県神戸市 日本語指導が必要な子どもへのサポート体制について

奈良県大和郡山市 学びの多様化学校(不登校特例校)について

【研修費】

令和5年7月14日

大分県日田市 自治体議会特別セミナー

令和5年7月31日

福岡県久留米市 2040未来ビジョン出前セミナー

令和5年10月2日

大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会

令和5年10月25日～26日

福岡県北九州市 全国市議会議長会研究フォーラム

【広報費】

議会報告書印刷代、用紙代、郵送代

【事務所費】

HDMIケーブル、事務用品購入

【清流会】木ノ下素信・相良卓紀・本田哲也・三重野玉江・大内直樹

【調査研究費】

令和5年7月31日～8月3日

愛知県豊明市 地域包括ケアシステム『豊明モデル』について

愛知県豊田市 衛生画像を活用したAI漏水調査について

愛知県岡崎市 QURUWA事業について

愛知県春日井市 先進的モビリティの取り組みについて

【研修費】

令和5年10月17日

大分県大分市 野生鳥獣による農林水産物被害の軽減に向けた研修会

令和5年10月25日

福岡県北九州市 全国市議会議長会研究フォーラム

令和5年11月21日～22日

熊本県益城町 先進建設・防災・減災技術フェア

令和6年1月31日～2月2日

福島県富岡町・双葉町・大熊町 全国災害ボランティア議員連盟福島研修会

【広報費】

議会報告書印刷代、折込代、郵送代

【日本共産党】荒木ひろ子・川内八千代・三上英範

【研修費】

令和5年10月2日

大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会

令和6年3月27日

会派控室 市町村議会議員研修会(オンライン研修会)

【広報費】

議会報告会会場費、議会報告書印刷代、折込代、郵送代、コピー代

【要請・陳情活動費】

令和5年10月26日

大分県庁 令和6年度大分県予算に関する申し入れ協議

令和5年11月13日～15日

衆議院会館 2024年度中央省庁への要望書提出

【ほんき】中西伸之・藤野英司・相良亜寿香

【調査研究費】

令和5年10月16日～18日

徳島県三好市 廃校利用の取り組みについて

徳島県上勝町 有償ボランティアタクシー事業他

令和6年2月21日～22日

岡山県備前市 陶器リサイクルの取り組みについて

【研修費】

令和5年7月14日

大分県日田市 自治体議会特別セミナー

令和5年10月2日

大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会

令和5年10月25日～26日

福岡県北九州市 全国市議会議長会研究フォーラム

【広報費】

議会報告書印刷代、折込代

6月議会で決まった内容

令和6年6月議会は、5月29日から6月26日までの29日間にわたり開催されました。審議の結果、予算関係議案5件、条例関係議案7件、その他の議案4件、合計16件を可決、人事案件6件を同意及び異議ない旨答申し、報告2件を承認しました。また、意見書6件のうち5件を原案通り可決、1件を否決し、決議案1件を決議しました。以下にその一部をお知らせします。（詳細はホームページをご覧ください。）

補正予算

◆令和6年度中津市一般会計補正予算（第1号）

* 令和6年10月から65歳以上の高齢者などを対象にした新型コロナウイルスワクチンの定期接種を開始するための経費等

◆令和6年度中津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

◆令和6年度中津市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

◆令和6年度中津市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

◆令和6年度中津市一般会計補正予算（第2号）

* 所得税・住民税の定額減税の実施にあたり、減税しきれない納税義務者に対する調整給付を行うための経費

報告

◆令和5年度中津市一般会計繰越明許費繰越計算書について

◆令和5年度中津市水道事業会計予算繰越計算書について

◆令和5年度中津市下水道事業会計予算繰越計算書について

◆専決処分報告について（中津市税条例の一部改正）

◆専決処分報告について（中津市国民健康保険税条例の一部改正）

◆専決処分報告について（和解及び損害賠償の額の決定）*2件

* 道路（市道）管理者としての和解及び損害賠償額の決定 * 2件

◆経営状況の報告について（令和5年度中津市土地開発公社）

◆経営状況の報告について（令和5年度有限会社はばたき）

◆令和6年度有限会社はばたき事業計画並びに収入支出予算の報告について

◆経営状況の報告について（令和5年度公益社団法人農業公社やまくに）

◆令和6年度公益社団法人農業公社やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について

◆経営状況の報告について（令和5年度株式会社道の駅なかつ）

◆令和6年度株式会社道の駅なかつ事業計画並びに収入支出予算の報告について

◆経営状況の報告について（令和5年度株式会社農業生産法人やまくに）

◆令和6年度株式会社農業生産法人やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について

条例

◆中津市税条例の一部改正について

◆中津市都市計画税条例の一部改正について

◆中津市税特別措置条例の一部改正について

◆行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について

◆中津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

◆中津市公民館条例の一部改正について

* 中津市耶馬溪公民館（サニーホール）の建て替えに伴い、その名称及び位置並びに適用する使用料金表を変更するための条例改正

◆中津市病院事業及び診療所事業の設置等に関する条例の一部改正について

* 肝臓内科、臨床腫瘍科及び救急科の3診療科を新設して救急受入れ及びがん診療の体制を強化し、地域医療に貢献するための条例改正

人 事

◆中津市教育委員会委員の任命について

きく ち とおる
菊池 徹 氏 (51歳) (諸町)

◆中津市固定資産評価審査委員会委員の選任について

にしはた もも こ
西畠 百子 氏 (56歳) (耶馬溪町大字平田)

◆人権擁護委員候補者の推薦について

にしはた しゅうじ
西畠 修司 氏 (66歳) (牛神町)

お の だ みつ こ
小野田 光子 氏 (70歳) (大字植野)

いの うえ のり こ
井上 徳子 氏 (68歳) (本耶馬溪町大字曾木)

あさ かわ ふく み
朝川 福美 氏 (67歳) (耶馬溪町大字宮園)

* () 内の年齢は議案提出時の年齢

意 見 書

◆ゆたかな学びの実現と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

◆地方財政の充実・強化に関する意見書

◆被災者生活再建支援制度の拡充を求める意見書

◆価格転嫁対策の円滑な実施と実効性確保を求める意見書

◆2024年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書

以上5件の意見書は原案通り可決し、関係機関へ提出しました。

◆健康保険証の存続を求める意見書

以上1件の意見書は否決されました。

そ の 他

◆新たに生じた土地の確認及び字の区域の変更について*3件

◆財産の取得について

* 排水ポンプの取得について議決を求めるもの

決 議

◆外国人共生社会の実現に向けた取組みを求める決議

以上1件を決議しました。

自 由 討 議

◆多文化共生社会の今後のありかたについて

- ①地域における問題点
- ②行政のあるべき姿
- ③今後の課題解決に向けて

(補足説明者：奥村一義議員)



◆市民が求める市営プールとは

- ①市営のプールは必要なのか
- ②市民が求める市営のプールとは
- ③他自治体のプールとの連携・利活用の可能性は、建替えか廃止か

(補足説明者：千木良孝之議員)



以上の2件について自由討議が行われました。

議員研修会（適正な議員定数の算定方法を考える）を開催

令和6年6月24日(月)に、議員定数等調査研究特別委員会主催のもと、(株)廣瀬行政研究所代表取締役の廣瀬和彦氏を講師として迎え、全議員を対象として「適正な議員定数の算定方法を考える」をテーマに研修会を開催しました。

研修会を通じて地方議会・議員の役割や責務を改めて認識し、将来を視野に入れた議員定数等を議論するため、理解を深めました。



豊田小学校6年生の社会見学（議会傍聴）

令和6年6月10日(月)の本会議一般質問に、豊田小学校の6年生66名が、社会科 学習の一環で議会傍聴に来てくれました。議員の市政についての質問に対し、市執行部が答弁する様子を皆さん真剣に聴いていました。

豊田小学校の皆さん、傍聴に来ていただきありがとうございました。



6年1組の傍聴の様子



相良議長より挨拶



6年2組の傍聴の様子

*中津市議会では、小中学校、高等学校等の社会見学を随時受け付けています。ご希望の際は議会事務局 (TEL: 22-0394) までお問い合わせください。